

magazine kobekko march 1967 no. 71

郷土を愛する人々の雑誌

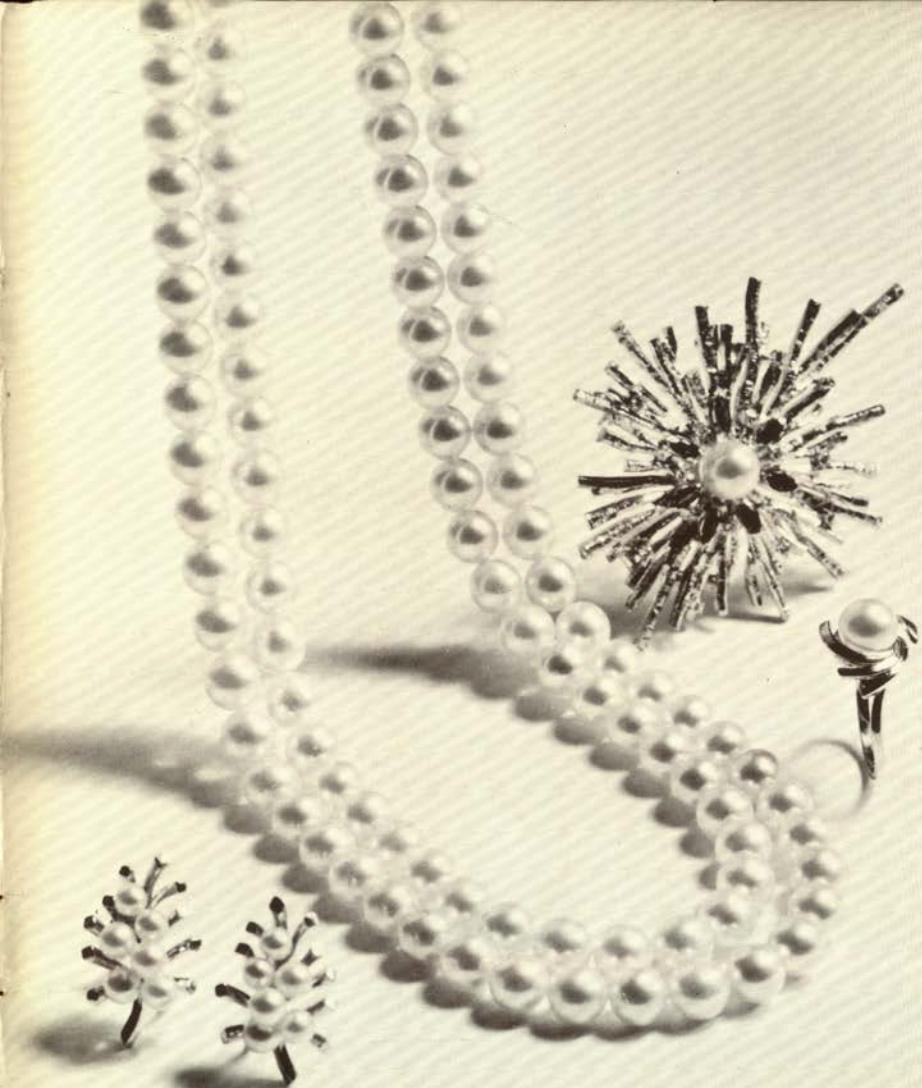
神戸っ子



3

〈6週年記念号〉

神戸っ子 昭和四十年一月二十日第一種郵便物認可 昭和四十二年二月一日印刷 通巻七十一号 昭和四十二年二月一日発行 毎月一日発行



きびしく選びぬかれた

ミキモトパール

そのうるおいのある光沢は

宝石の女王と呼ぶに

ふさわしい

優雅な気品を

そなえています



御木本真珠店

神戸店 = 三ノ宮 - 神戸国際会館

TEL. 22-0062

大阪支店 = 堂島 新大ビル

TEL. 363-0247

京都 = ミキモトパール京都

TEL. 54-8171

都ホテル・京都ホテル・京都国際ホテル

大阪 = 阪神・高島屋・松坂屋

●本店 = 東京・銀座四丁目

●写真のネックレス ¥ 480,000

ブローチ ¥ 250,000 <PB-3376>

リング ¥ 19,000 <PR-388>

イアリング ¥ 8,000 <PE-339>

© 1967-2

ウロコのように光りがしきりに降っていた女達はまるで洗礼を受けた童女のような顔をしている。

■ 絵と詩……津高和一





ダイヤ・天然宝石

神戸宝石
トアロード TANIZU
⑬ 2397

ズーム・アップ

5

小山牧子（自我・関西文学・作家同人）

カメラ・浜岡収

丸顔である。ニコニコとよく笑い眼を細める。昨年、大阪の同人誌『関西文学』に発表した小説『瘋癲』で名古屋の人誌『作家』のだしている『作家賞』を受賞。二月四日におこなわれた受賞式には名古屋まで出向いた。『今までは何も思わなかつたけど、賞をもらつたら、これからは道を渡るときでも気をつけなアカンなあ』と思つたという。普段は母と二人暮らしの中から大阪の商事会社に勤める平凡なオフィス・レディでもある。本誌の読者には、目下好評連載中の『異人館物語』の作者としておなじみの小山さん。

私はあんまり長いものは書けへンの。大体三十枚から五十枚くらいのものが多いわ。』という。今まで書いたものは身辺の出来事に題材を求めていたものが多いけれど、ゆくゆくはもっと素材をふくらませて作品に取り組んでゆきたいと意欲をもやしている。本名小山まつみ。昭和十年生れ。住所は神戸市東灘区住吉町瀬川一三二六。（ヘルマン屋敷廢墟に立つ小山さん）



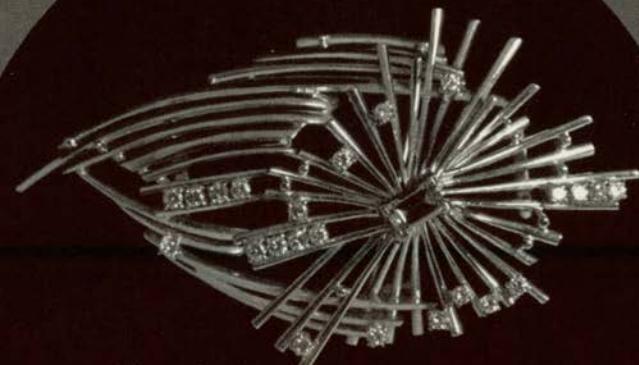
確信をもつてタジマの目が選んだ世界の宝石の名品！



白金ダイヤ入り猫目石指輪

Tajima タジマ
***宝石店

タジマの特典／当店でお買上でのダイヤ指輪は販売価格で引取り交換をお約束しております
元町2丁目〈山側〉TEL 33-0387・2552



W.G. ダイヤ24ヶ入りブローチ

帯止め・兼用

神戸市の建設事業



ズーム・アップ

諸岡博熊（神戸市調査室副主幹）

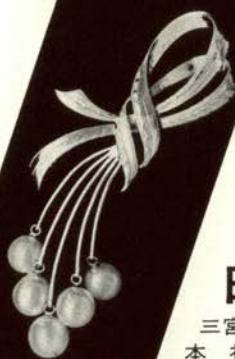
カメラ・浜岡収

6

開港百年を迎える神戸の町。ユニークな原口市政の構想は、明石架橋、ポートアイランド、淡路空港と神戸を世界の港と結ぶことによって、日本での役割をひろげ世界一のポート・コウベをめざしている。

諸岡さんは、この諸計画について調査し、推進してゆく神戸市のエネルギー源のような人だ。大正十一年佐賀県生れ。早大理学部土木工学科出身。「原口市長は昭和十五年に鳴門架橋を新聞に発表している。原口市長のように実行力のある人はいませんよ」と話し始めると超特急のような勢いで、次から次へ未来への夢が飛び出す。「橋をかけるとなると技術、才能の開発はぐんと進歩します。淡路空港が開かれるとなればアジア一。人は集まり産業と港が発達。私たちは目標を日さきに置かないで、昭和一〇〇年を考えましょう」。これから世代に人と事業をのこすことが現代に生きる私たちの責務じやないですか。技術革新の科学時代。技術に弱い土地柄で、プロモーター諸岡氏の存在は貴重だ。神戸昭和百年の未来にかけてその実力を存分に發揮させ、エネルギーを燃やし続けてほしいもの。

さわらびの春に光るタサキパール



TASAKI PEARLS

田崎真珠

三宮店 神戸新聞会館秀品店内
本社 神戸市東灘区旗塚通6-9

●春の新作展示と即売会

*ニューポートホテル・六甲の間

3月18、19、20日

AM.10:00～PM. 7:00

*大阪ロイヤルホテル・ダイヤモンドルーム

4月22、23、24日

AM. 10:00～PM. 7:00

皆さまおきい合わせてご来場くださいますようお待ち申しております

あなたの真珠はパール・マークのお店で。日本真珠小売店協会加盟店

あるつどい
三菱重工
男声合唱団



ヘイガーの曲を得意とする三菱重工男声合唱団は全国合唱コンクールで39・40・41年と見事に三連バを達げた。出場人数は常に百人を越える大合唱団である。関学の根津弘氏を正指揮者に神戸・高砂各工場にそれぞれ団員のリーダーがあり、運営面とははつきり分離して組織的にも他にみられない充実ぶりをみせている。今年7月に東京文化会館で開かれるコンクールには招待され、模範合唱が予定されている。週三回の定期練習時間をつけ、フルに生かして猛練習。将来は日本人の作曲したものを手がけたいと今日も力強く、たのもしい三菱マンの歌声が造船所いっぱいにこだましていく。

（写真撮影後列左より）

八島三郎・吉村正武・福田恒夫・向山孝久・西島勝臣・森藤基臣・西村功・小林正輝・真弓茂・久保米豊・小谷敬二郎
（前列左より）
三富茂生・黒木郷志・西尾昇・藤本和己
宮本恵夫・西方健太郎・細川秀雄・田中庄造・泉江三・村瀬駿・岡田隆夫
（前列左より）
谷守東三・一色彰・中村真治・鈴湯亮・
松本博道・小笠原光聰・宮本義之・早石様・豊田繁・角田利雄（右）



月

“月”の鉄板焼でKOBE BEEFの
おいしさをたっぷり味わってください

KOBE IKUTASUJI
TEL <33>2509



CLUB

Moon Light

KOBE IKUTASUJI TEL <33>0157

BAR

Moon Light

KOBE IKUTASUJI TEL <33>0886

3月号目次 ● 6周年記念号 ●

■特集 ■ 神戸っ子会議

27



- 表紙／小磯良平
 1 Second Cover／津高和一
 3 ズーム・アップ／撮影＝浜岡牧
 <5> 小山牧子 <6> 諸岡博熊
 7 ある集い／三菱重工男声合唱団
 11 わたしの意見／東条喜三郎
 13 隨想／メキシコ便り 1・中西勝：咲子
 ミセスに夢のあるシャボーを・若松千代子
 服を着るということ・渡辺千城
 19 隨想／明治末期の神戸・木村毅
 隨想／タバコ雲とエンツ・高木史郎
 隨想／変な思い出・梶山宗吉
 27 神戸っ子 6周年記念特集＝神戸っ子会議
 未来に羽ばたく神戸の町に！
 宮崎辰雄・横山俊郎・水谷源介
 小泉徳一・貝原六一・永田良一郎・菊水啓輔
 41 バイオニア神戸（3）水島鎮也／落合重信
 47 ある集い＝その足あと
 48 経済ポケットジャーナル・神戸オフィスレディ
 51 AMERICAN FOOT BALL ③／米田満
 52 SPRING DATE in KOBE／蝶を追っかけろ！
 カメラ・杉尾友士郎
 62 グラビア／神戸新景＝〈摩耶大橋〉
 カメラ・緒方しげる
 64 カメラルボ／ハシケの子らの日曜学校
 66 Kobe Look／福富芳美
 70 CINEMA ⑧／瀧川長治
 72 KOBE'S SHIP LOUNGE ⑧／文・玉奥章
 74 動物園飼育日記 ⑩／亀井一成
 77 男の気持 ②／いやな男／向井修二
 78 れんさいマンガ ⑯／ベッコ／永井文明
 81 I NG コーナー
 82 神戸遊戯誌 ⑭／サッカー ②／青木重雄
 84 神戸うまいもん巡礼 ⑯／赤尾兜子
 86 淑女入門 ②／一点豪華淑女・名村喜久江
 88 ポケット・ジャーナル
 93 神戸の集いから
 94 神戸っ子ひろば
 96 異人館物語第五話
 聖湖の詩人モラエス ② 小山牧子
 106 連載小説／兵庫の女＝第十三回・武田繁太郎
 113 対話12ヵ月／横断歩道で
 対話＝安水穂和・カメラ＝緒方しげる
 116 錦店抄／服部メガネ店・ヨシオカ＝赤根和生
 カメラ／米田定蔵・赤松慶三郎
 レイアウト・カット／港野千穂

おしゃれとセンスの店—カセット
カセットにはただいまイギリス・
フランスをはじめ世界各国の春の
服地がそろいました。念入りにお
仕立ても致します。春に先がけて
あなたの個性を咲かせてください。

高級お仕立て・ブレタボルテ
舶来生地・アクセサリー・雑貨
*ジョリー

カセット

神戸・三宮・大丸前・市電筋浜側
TEL. 神戸 39-4992



*わたしの意見

総合的な
ショッピングセンターに



東条 喜三郎

〈さんちか名店会々長〉
マミーKK社長

——都市計画による商店街のあり方について、どうお考えになりますか。

「現在、市が推進して、青写真もできている元町・三宮センター街ビル化の構想を考えてみても、商店街の高層化も、大きく将来の発展のために必要なことだと思します。新しい商店街もつくっていかなければなりませんし、ショッピングに伴なう駐車場の必然性も考えなければなりません。さらに健全な娯楽設備も設けて、楽しく、買いやすい、人を魅きつける総合的な商店街というものでありたいと願っています」

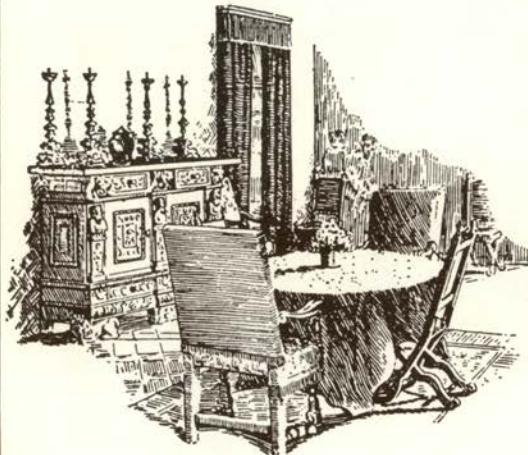
——42年度に完成予定でさんちかタウンの増築・拡張工事がすすめられていますが、さんちかタウンが将来目指すものは……。

「現在のさんちかタウンでもほかとはくらべものにならないほどりっぽで、豪華なものですが、いま進められている工事は第二期工事といつて、今年10月1日にオープンする予定です。約三千平方㍍にスイーツタウンとファミリータウンが拡張され、軽食の店など新しいフードタウンが増築されることになっています。これで各業種にわたる商店が勢揃いして、さんちかタウンの全貌が整うわけですが、さらに市役所前の地下駐車場と通じる“動く歩道”的ベルトコンベア”がはじめてお目見得することになっており、各種催物ができる展示会場や各地で好評のサテライトスタジオも新設されます。名店会としても内容をより充実し、運営などについても研究を積みかねて、サービスの向上に努めたいと考えています。

——これ以上店が増えると、共倒れがあるという見方もありますが、個々の店が、商品の荷出し、選択を研究していくことが大切だと思うのです。

——そういう百貨店や、センター街とも共存共榮しなければならないし、そのためには、お互いの協調・融和を計つてさんちかタウンを、夢のある楽しいタウンショッピング街にしたいと願っています。」

家具・室内装飾・工芸品



永田良介商店

大丸前 TEL { (39) 3 7 3 7
 3 7 3 9



バウム・クーヘン
ビスケット
キングケーキ
フランクフルター・クランツ



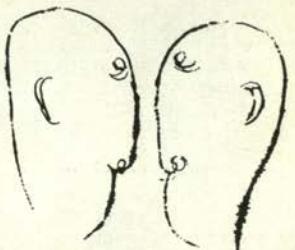
ドイツ菓子 本店 神戸三宮生田神社前
TEL (33) 1694-8064

Fuerlein's 三宮店 神戸大丸前市電筋
TEL (33) 2101 (39) 3808

ユーハイム さんちか店 三宮地下街スイーツタウン
TEL (39) 3 5 3 9

東京/銀座店・渋谷店 その他全国有名百貨店

隨想三題



カット / 貝原六一

メキシコ

便り（その1）

中西 勝・咲子
△洋画家・二紀会▽

私たち夫婦が夏の日本を後にし
てメキシコ入りしてから、すでに
半年。いろんな情景、いろんな感
情、ずいぶん面白い話があります
メキシコあたりではいつどんな拍
子で、乾された小さな首だけが「
のみの市」の片隅に、ちょこんと
坐らされないとも限りません。

今いる所はメキシコの最南端に
近い太平洋岸の小さな砂の町、フ
チタンという所です。この町に住
む唯一の日本人セニヨーネル芝山
の持ち家を貸してもらつて、待望
の「メキシコのインディオたちと
一緒に生活」を始めたわけです。
さて、私たちのフチタンの一日

は農場へ急ぐカレタ（牛車）の轍
の音がゴロゴロゴットン、ギーコ
ンと聞えてくる未明六時、暗い道
路で豚共が餌をあさっているので
鉄の門をあけて台所のクズを道に
あけてやることから始まります。
暁の星はまだ空にいっぱい。水
のシャワーを浴び、ドロドロした
土地のコーヒーとパン、蜂蜜など
で朝食。もうその頃はハダシのチ
キタ（女の子）チキト（男の子）の
群が鉄橋にしがみついて「ハボネ
ス！ ハボネサ！」（日本人）「ビク
トル」（勝のこと）「セレサ」（咲
子のこと）とよび始めます。日本
人が珍しいでしょ。チョット
異常な人気をよんでいるようで
す。朝から夜寝るまで、性こりも
なくよび続け、窓によじのぼつて
のぞきこむ。返事をしないとその
うち興奮して、悪いのが石を投げ
こんだり、ソピロテ（大きな鳩）
の死ガイを投げこんだりします。

道を歩くとブンガチャッチャ、ブ
ンガチャッチャと音楽入りの一大
行進。とくにビクトルはとこ夏の
椰子の葉かげに子供らと遊び戯む
れ、その日くらしつと良寛さまそ
このけにやっていますので人気絶
大。セレサは少しヘキエキして氣
むずかしくしています。
すると、どうやら神秘的な存在
にみえるらしく「セレサ、こっち
を見て」とか何とか夢みるような
調子で歌うようにより続けます。
朝食がすみますとビクトルは絵
の仕事、セレサは気立のいいダリ
ア・ヘルマン姉弟を連れて市場へ
ゆきます。

メキシコのメルカド（市場）は
ど興味のある所は珍しいでしょ
う。まず、市場に集まる人ひとの
風俗が面白く、黒い長い髪の毛は
赤や水色の巾広いリボンを編みこ
んだ編みさげにして、リボンの先
を長くたらし、金の耳飾りをして
ヒダのたっぷりある花模様のスカ
ートを地面にひきするほど長くは
き文の短かい上着は赤や黒のビロ
ード地にフランス刺しゅうで、バラ
の花や幾可学模様をびっしりと
刺しこんだ豪華なものです。これ
にレボーソとよぶ美しい色の長い
ストールを羽衣のようにかけて、
たいていは真黒いハダシでピタビ
タと歩いています。

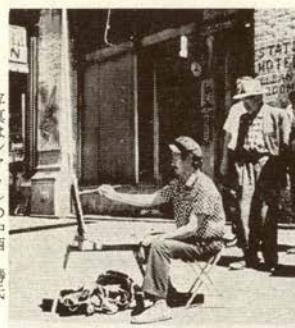
美しい娘は天から舞い降りてき
にかと思うほど。また、五人前く
らいのお腹をつきだして堂々と歩
いているゴツイおばさんもいます

い魚やエビ、カニ、殻に入ったカキなどを素焼きの鉢やバナナの葉の上に並べて売っています。

どおりにひっぱり回したりする、何か、かくれた才能でも持っていますかのようです。

市場の中は、どこか終戦後のジャパン市場みたいなところがある。つて、食料品や日用雑貨品のほかメヌード(臓物のスープ)、チチャロン(豚の脂身のついた皮を油で揚げて、唐辛子やトマトで煮こんだもの(毛が沢山ついていたりする)、ソボレ(トウモロコシと肉のスープ)などを食べさせる汚ない食台がズラリと並んでいます。市場にはずいぶん珍しいものを売っています。イグアナ(大とかげ)アルマジロの生きているのに、鼻の穴につる草を通して束にしたのや、海亀の卵、ココ椰子の実、外は緑で中は真黒な柿、烏瓜みたいなグラナディタ、ツナ(サボテンの実)、ノバル(サボテンの若葉)などです。

情ない野菜のかわりに、さすがに
果物はあふれるばかり。
一ペソは日本の三十円くらいで
すが、一ペソで人参は兔のシッポみたいのが三本。キウリは一本
ところが同じ一ペソでバナナは十
本、ナランハとよぶ水気の多い甘
いオレンジは十個、バイナップル
一つと比較にならない安さです。
そして、海の近くだけあって新し



写真はシアトルの中西勝氏
(写真・三木啓司氏提供)

思います

ここへくるまでも、いろいろとその地のインディオの生活に触れるたびに、彼らのもつている情緒について私たちは何度となく話し合いました。ときには強い興味と感動を、ときには正直な嫌悪と味気なさを味わうのでした。そして結局、混沌として索漠たる感をふかめるばかりでした。

彼らは心底、私たちをびっくりさせたり、つまずかせたり、思い

ますが、心底は排他的で何か私たちが軽い失敗でもしと、そのときの彼らの喜こび方というのには、ちょっとへんな気がするほどで、本当に困ったときにはむしろ冷淡な無関心を示す場合が多かつたような気がいたします。

彼らの思慮を複雑にしているのは、特異な強い宗教信仰（原始的な土民のものと、植民地政策からくるキリスト教が結びついて、今だにサディイステイックな域に達するほど）や、古くからの呪術などにも原因があるのかも知れません。

メキシコ

ミセスに夢のある シヤボーを

若松千代子

（婦人帽デザイナー・カットも）

春は私たち帽子をつくるものに
とつて嬉しい季節。カラフルな帽
子を女性のおしゃれにとハリキラ
ザルを得ない。

神戸という土地柄は南国のせい
か、空の青さに明るいカラフルな
色がはえる。神戸で似合っていた
赤やグリーンで、そのまま東京へ
でかけ、駅に降りると”しまつた
”と後悔する。東京のよどんだ空
にはキレイな色が冴えないのであ
る。きっとこんな経験をお持ちの
方があるのではないだろうか。

また神戸は批判力旺盛な町だか
ら、モッズ調の帽子が雑誌に氾濫
しても、どうってことはなかつた
ようだ。自分の個性をたすことに
専念しているといった方があたつ
ている。現在ミニスカートが流行
して、カルダンが宇宙服を発表し
機能的な服装の美しさを出そうと
しているが、若い人はそれでもい
い。しかしミセスのおしゃれには
どうもと首をかしげたくなる。

日本人はことに、主婦の座に落
ちつくと、ご主人の給料のなかに
とじこめられて、帽子を楽しむと
いうような余裕はない。これか

らの主婦の方には、少しでも生活
にゆとりを持っていたい、年
をとつてからおしゃれをするとい
うつた若々しさをぜひ持つてほしい
と思う。神戸のミセスは全国的に
みてもおしゃれの感度はとび切り
上等。だから少しの努力でますま
すみがきがかかると思う。

帽子には夢がある”これは私が
戦後帽子が好きになり、既製品の
帽子のよさから自分でつくつてみ
て、手づくりの帽子のよさを認識



していらい、帽子に魅力を持った。
最大の原因である。帽子は必要性
が少ないので、帽子をかぶること
によって得られる”夢”が現実
の生活にいかにうるおいを多く、
与えるかということだ。ミセスの
帽子に、この帽子の持つ”夢のム
ード”をぜひ頭にのっけてほしい
のは、生活にうるおいを与えるか
らだ。

先日私は、明治の帽子一〇〇年
展を元町のちぐさや画廊で開いた
資料調べにいろいろ明治から昭

和にわたる帽子の流れを勉強する
機会にめぐまれたが、明治時代に
は文明開化の急速な発展期で洋装
がとりいれられたが、やはり特權
階級にのみ愛用されていたようだ
ある。唯一の大衆化は赤十字の看
護婦の帽子ぐらい。大正期は女優
や女流作家に羽毛のついたキャノ
テニやフェルト帽など大きな帽子
がかぶられたが、彼女達は色々な
意味で当時の尖端をゆく女性達で
あつたと思う。昭和に入るとモガ
・モボが、クラウンの深いおかま
帽を丈の短い単純な洋服にマッチ
させて流行。この昭和初期が、いち
ばん帽子のはなやかな時であつた
やがて戦争。防空頭巾が必需品と
なつてはどうもしかたがない。戦
後の最盛期はオリンピック前。し
かし昭和初期のような華やかさは
ない。現在この洋服万能の時代に
何故帽子が生活の中に根をおろさ
ないのだろうかという疑問が、歴
史を調べる糸口になった。今、超
ミニスカート出現の時代、帽子も
機能的で単純スポーツティな形が要
求される。やはりこれも時代の流
れであろうか。

しかし、私は單に若々しさだけ
でなく”夢”のある甘さとシック
さを加味することがこれから課
題だと思っている。

服を着るということ

渡辺干城

（テーラーロダン経営）

私がイギリスその他の国に過したのは、一九六一・六四年の三年間。なんといっても“東洋の君子国”からの渡航者が、服装（男子のもの）について驚くのは、ロンドンで。そしてロンドンといえばまず旅行者のあつまるのがピカデリー・サーカス附近です。このピカデリー・サーカスのあたりにはリーゼント・ストリートとビカデリーとよばれる二つの商店街があり、このリーゼント・ストリートを少し入った所に、背広の語源といわれる紳士服仕立商のなんだセビルロー街があります。

そして、彼らはその体格の良い身体に実にラフに服を着こなして、それがまた何ともいえず身についています。しかし、歩いてい人びとの服装は割合に地味です。最近では日本の紳士服も○○ラングといつた流行が、マスコミの力もあづかってか婦人物にも負けぬ勢です。そのうえに世界的に有名なパリのオートクチュールが紳士服の部門にも進出。カルダナルック、ラビドスルック、リトリコ

ルック etc……しかし、素人目にはそれほどの差異はなく、クラシックなブリティッシュルックも変わぬ人気です。ブリティッシュルックは肩巾がせまく、ウエストは高めでしほりがきつくサイドベント。ズボンの裾はシングル。エリザベス女王の夫君、エジンバラ公はその代表といえましょう。公のズボンは太すぎるという人もあります。が、身に備わった気品とともにその着こなしの良さで、いい意味でのプレイボーイとしてヨーロッパでは馳名を流しています。ブリティッシュルックと聞けば思い返されるのが、コンチネンタルルックでしょう。このスタイルは肩線が首まわりから肩先にかけてそり上っているのが特徴とされ他はブリティッシュルックをより強調したものと思えばよいわけです。イタリアの映画俳優マルチエロ・マストロヤンニのコンチネンタルルックを着こなした姿は、男性でさえ魅了されずにはいられぬほどイカしたダンディ振りです。

しかしながら、かずかずある○ルックというのも、結局は、自分の個性に合ったものを正しく選ぶことによって生きてくるもの。ただ、やたらに身を飾るだけでは人に好感を与えることはできませみたものです。

して決め、その色を生かして選ぶというのが、正しく、しかも経済的なおしゃれの道といえましょう。服を自分の着たいように着ることは結構なことですが、やはり服装にはルールがあります。昼間から真珠のネクタイピンをしたり、縞のシャツに柄もののタイをするということはできればやめたいものです。その他、外国にいつて気になったのは日本人の上着の袖丈が長すぎるということ。袖はワイシャツの袖が、一センチでるのが良いとされています。

最近の若い人たちは体格も向上

し、着こなしも非常に上手です。

着こなしが良いということは、自分をよく知り、かつ常識を知っているということにつながります。

どこやらの先生が「戦後、女性は多くのものを獲得したが貴重なものを見失った。それは男性である」とか何とかいわれたそうですが、やはりスカットとした風さいは、現代の敵しい世には必要でしょう。

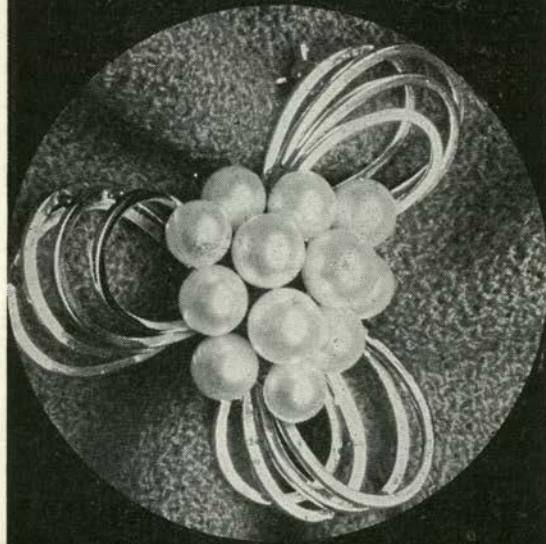
服装、外観というものは理性以前の感情の占める範囲が広いもの。

あくまでも、自分の職業目的に合った誰にも好感を与えるというこ

とを頭に入れて、おしゃれを楽し

Kitamura Pearls

世界の人々に愛される
キタムラパール



北村真珠株式会社

神戸：元町店 TEL (33) 0072
東京：スキヤ橋店 TEL <571>8032

栄養の王様

ヒロタのシュークリーム



生田筋に開店した新店舗……三宮店！

洋菓子の
ヒロタ

〈神戸〉元町店・三宮店・さんちか店

秀品店

〈大阪〉梅新店・富国店・ウメダ店

大阪駅東口店・心斎橋店・戎橋店

ナンバ店・天王寺店・天満店・京橋店

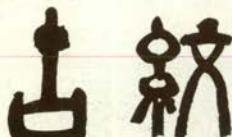
守口店・新大阪駅店・淡路店・尼崎店

西尼崎店



花隈にカウンター形式の新し..日本料理のお店 古紋が生れました。

割烹



神戸市生田区花隈町45
でんわ ⑬ 0240

年中無休深夜2時迄

50年の伝統を誇る料亭「松の家」が若い神戸っ子のみなさまに お気軽にお食事をしていただけるよう楽しい雰囲気のお店をはじめ、大変喜んでいただけております。

日本情緒もたっぷりと 心をこめた季節のお料理を!!
ぜひ一度おこし下さいませ。お待ち申しております。

